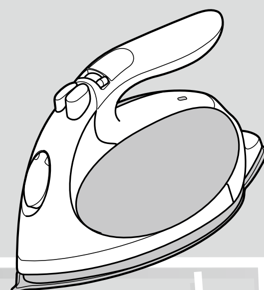
TOSHIBA
Leading Innovation >>>

東芝コードレススチームアイロン（家庭用）

取扱説明書

形　名
TA-FV510



もくじ

日本国内専用
Use only in Japan

保証書付

保証書はこの取扱説明書の裏表紙についていますので、お買い上げ日、販売店名などの記入をお確かめください。

- このたびは東芝コードレススチームアイロンをお買い上げいただきまして、まことにありがとうございました。
- この商品を安全に正しく使用していただくために、お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり十分に理解してください。
- お読みになったあとは、お使いになるかたがいつでも見られるところに必ず保管してください。

安全上のご注意　必ずお守りください

●商品および取扱説明書にはお使いになるかたや他の人への危害と財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。次の内容（表示・図記号）をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

表示の説明

⚠警告	「死亡または重傷を負うことが想定されること」を示します。
⚠注意	「軽傷や物的損害の発生が想定されること」を示します。

図記号の説明

🚫	してはいけないこと（禁止）を示します。
●	しなければならないこと（指示）を示します。

⚠警告

火災・感電・やけど・けがなどを防ぐために


使用を中止する

異常・故障時にはすぐに使用を中止する

火災・感電・けがの原因になります。

- すぐに電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店または東芝生活家電ご相談センターに点検・修理を依頼してください。

《異常・故障例》

- 電源コードや電源プラグが異常に熱い。
- 布地が縮んだり、こげたりすることがある。
- パイロットランプ点灯中、電源コードを動かすと点滅する。
- いつもより異常に熱かったり、こげくさいにおいがする。


分解禁止

分解・修理・改造をしない

火災・感電・けがの原因になります。

- 修理は、お買い上げの販売店または東芝生活家電ご相談センターにご相談ください。



ご使用・取り扱いは


禁　止

子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところで使わない



けが・やけど・感電の原因になります。

アイロンに損傷や水もれのある場合は使用しない

アイロン通電中はアイロンから離れない

火災の原因になります。

電源プラグ・電源コードは


指　示

電源は交流100Vで定格15A以上のコンセントを単独で使う

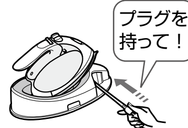
火災・感電の原因になります。

- 交流100V以外で使ったり、コンセントを他の器具と同時に使ったり、延長コードを使わないでください。



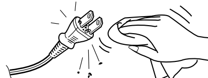
電源コードを巻き取るときは電源プラグを持って行う

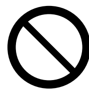
電源プラグが当たってけがの原因になります。



電源プラグの刃および刃の取りつけ面にホコリがついているときは、乾いた布でふき取る

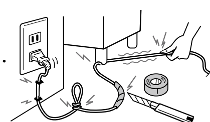
火災の原因になります。




禁　止

電源コードを傷つけたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねたり、重いものを載せたり、はさみ込んだり、加工したりしない

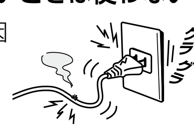
電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。



電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使わない

感電・ショート・発火の原因になります。

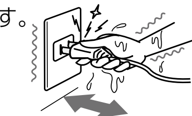
- 電源プラグは根元まで確実に差し込んでください。




ぬれ手禁止

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない

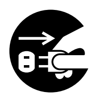
感電やけがの原因になります。



⚠警告

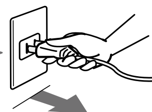
火災・感電・やけど・けがなどを防ぐために

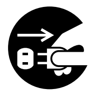
電源プラグ・電源コードは


電源プラグを持って抜く

電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに先端の電源プラグを持って抜く

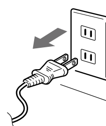
感電やショートして発火の原因になります。




電源プラグを抜く

使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜く

けが・やけど、絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります。



⚠注意

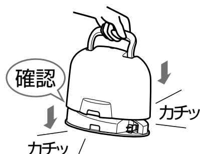
火災・感電・やけど・けがなどを防ぐために

ご使用・取り扱いは


指　示

ケースをスタンドに確実にセットする

けがの原因になります。
- ケースの片側のみが引っかかった状態で持ち運ぶと、アイロン・スタンドが落下します。



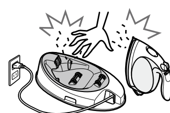
湿った衣類（霧吹きした衣類）は「ドライ」でアイロンかけをする

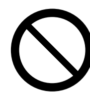
「スチーム」でアイロンかけをすると湯滴が出てやけどの原因になります。


接触禁止

高温部（かけ面・カバー・スタンドなど）に触れない

やけどの原因になります。



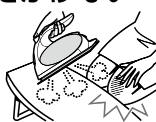

禁　止

ショットの勢いが弱くなったらショットボタンは操作しない

湯滴が出てやけどの原因になります。

熱いスチームやショットを手やひざにかけない　また、衣類を着用したままスチームやショットをかけない

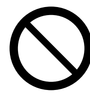
やけどの原因になります。
- アイロン台によっては、透過した熱いスチームや湯滴でやけどの原因になります。
- ポイントプレスを使用するときは、スチームがかからないように注意し、ショットボタンは押さないでください。



ショットボタンを連続して早く操作しない

湯滴が出てやけどや衣類を汚す原因になります。
- 2秒間隔より早く操作しないでください。



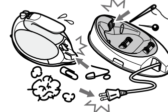

禁　止

アイロン内部にピンや針金などを入れない　また、衣類に縫い針などをさしたまま、アイロンかけをしない

アイロン内部に入り、ショートや故障の原因になります。

スタンドの接点にピンやゴミを付着させない

感電やショートして発火の原因になります。



アイロンの近くで可燃性ガス（ベンジンなど）が発生するものを使わない

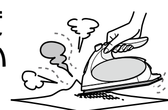
火災や故障の原因になります。

脱水直後の衣類はアイロンかけをしない

蒸発した水分がアイロン内部に入り、故障の原因になります。

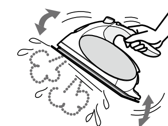
衣類の絵表示より高い温度目盛でアイロンかけをしない

布地を傷める原因になります。



アイロンを傾けたり、前後に激しく動かしたり、落としたりしない

かけ面両端は細くとがっていますので、床面が傷ついたり、けが・やけど・水もれの原因になります。



通電したままケースをかぶせない

ケースが熱くなり、やけどや故障の原因になります。

お願い

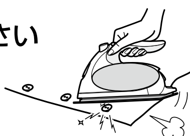
アプリケや接着芯などを接着するときまたは、布地のテカリを防止するには必ず「あて布」をしてください

温度目盛を「高」にし、スチーム／ドライ切換ボタンを「ドライ」にして、必ず「あて布」をしてください。説明書が添付されているときは、その説明書に従ってください。

高級品や特殊加工品などには目立たないところにためしかけをしてください

ベルベット、アクリル、ナイロン、カシミヤなどは特に気をつけてください。
革製品・絹などにも使用しないでください。
衣類を傷める原因になります。

ボタン、ファスナーなどのかたいものにはかけないでください



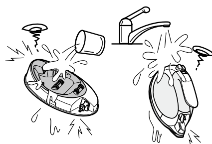
シルバーセラミックコート（フッ素樹脂加工）がはがれる原因になります。

業務用として使わないでください



過負荷による故障の原因になります。

アイロンやスタンドに水をかけないでください



故障の原因になります。

スプレーのりは成分にシリコン系が配合されたものを使い、「ドライアイロン」で仕上げてください

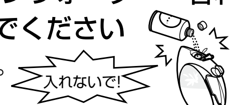
シリコン系が配合されていないのりを使ったときは、かけ面にのりが付着して茶色く変色し、すべりが悪くなります。かけ面のお手入れをしてください。（13ページ参照）
かけ面にのりが付いていると、衣類の汚れの原因になります。

かけ面をスタンドの面やケースに当てないでください



変形したり傷が付きます。（6ページ参照）

上水道の水以外の液体（リネンウォーター・香料を含んだ水など）を入れないでください



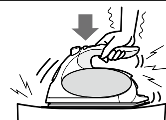
故障や衣類を汚す原因になります。

市販品のあて布用アタッチメント（かけ面カバー）は使わないでください



故障の原因になります。

アイロンの握り部分には強い力を加えないでください



破損の原因になります。

ケースを直射日光の当たるところに置かないでください

割れ・変色の原因になります。

コートや毛足の長い衣類は、かけ面を離してショットをかけてください

衣類を傷める原因になります。

仕様

電源		交流 100V　50/60Hz 共用
定格消費電力		1200W
種類		スチーム（スチーム / ウルトラ※・吊るしてショット）・ドライ
蒸気発生方式		滴下式
タンク		カセット式
タンク容量		約 110ml
スタンド		傾斜角度 約 20 度
自動温度調節器		調節範囲 約 120℃～約 190℃（3 段階設定）
温度過昇防止装置		温度過昇防止器
オートバルブ機構		自動滴下コントロール方式
大きさ	アイロン	高さ 約13.6 ㎝×幅 約10.3 ㎝×奥行 約22.8 ㎝
	収納時	高さ 約20.6 ㎝×幅 約18.0 ㎝×奥行 約27.6 ㎝
質量	アイロン	約 1.1kg
	収納時	約 2.1kg
電源コード		有効長 約 1.4m（コードリール式）

※当社従来機種 TA-FVX71 ショット長さ約 60cm に対し、当機種 TA-FV510 ショット長さ約 90cm

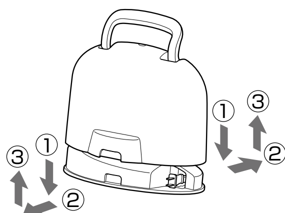
この製品は、日本国内用に設計されているため海外では使用できません。また、アフターサービスもできません。
This product is designed for use only in Japan and cannot be used in any other country.
No servicing is available outside of Japan.

お使いになる前に

1 ケースをはずす

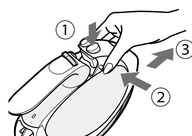
ケースの両側を矢印のように下方へ押しながら（①）外側へ開いて（②）持ち上げます。（③）

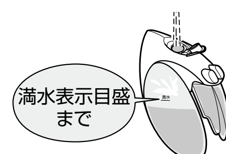
※ケースを持ち上げるだけでは、はずれないようになっています。



2 スチーム、ショットを使うときは 注水（再注水）する

1. スチーム / ドライ切換ボタンを「ドライ」にする。（①）
2. ロックボタンを押しながら、タンクをはずす。（②、③）
3. 満水表示目盛まで上水道の水を入れる。（蒸留水や井戸水、リネンウォーターのような香料を含んだ水など、上水道の水以外を入れないでください）
4. 注水口ふたを閉じてから、タンクを「カチン」と音がするまで押し込む。







3 電源を入れる

電源コードをていねいに引き出し、電源プラグをコンセントに差し込みます。



お願い

- かけ面に汚れが付着していると衣類を汚します。使用前にかけ面をふいてください。（13 ページ参照）
- タンクを持ち運ぶときはスチーム／ドライ切換ボタンを「ドライ」にし、注水口部を上向きにしてください。（水もれの原因）
- 注水口以外に水が付着したときは、ふき取ってください。
- 満水表示目盛以上に水を入れないでください。アイロンをスタンドに置いたときにスチームが出ます。
- 電源プラグをコンセントに差したまま、ケースを装着しないでください。

コードレスアイロンとは？

アイロンをスタンドに置くと、ヒーターが通電してアイロンのかけ面に熱を蓄え、かけるときにその余熱を利用します。

アイロンかけ中はかけ面の温度が徐々に下がりますので、「衣類を整えているとき」などアイロンを使用していないときは、アイロンをスタンドに戻し給電しながら使用してください。

特 長

がんこなシワにしっかり届く「ウルトラ※ショット」

※当社従来機種 TA-FVX71 ショット長さ約 60cm に対し、当機種 TA-FV510 ショット長さ約 90cm

スチームたっぷり「シャワースチーム」

厚手の布地や毛製品の仕上げなどに

便利な機能

水もれ防止機能（オートバルブ）

かけ面の温度が下がると自動的にタンクからの給水を止めます。（スチーム、ショット停止）

●作動するとき「カチッ」と音がする場合がありますが、異常ではありません。

ほっとけ乾燥

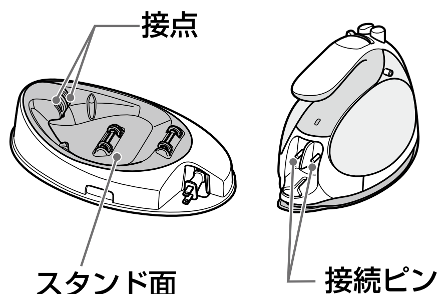
使用後、自動的に蒸気室（スチームが発生する部屋）を乾燥します。

●タンク内の水は乾燥しません。

各部のなまえとはたらき

接点部

■スタンド　■アイロン



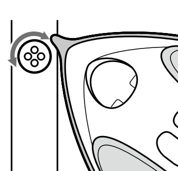
かけ面

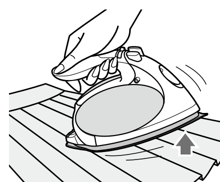
スチーム噴出穴（52コ）

■楽がけライン

■ポイントプレス

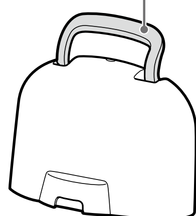
細かい部分（ボタンまわり・カフス部・プリーツ・タック・フリルなど）もきっちりと仕上げられます。





ケース

とって



操作部（7ページ参照）

ロックボタン

ハンドル

アイロン

かけ面（シルバーセラミックコート）

カバー

パイロットランプ

赤マーク
電源コードは赤マーク以上引き出さないでください。（断線の原因になります）

電源コード

電源プラグ

スタンド

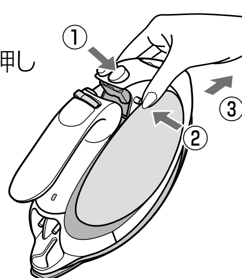
形名および定格表示（底面）

安全上の注意表示

注水（再注水）するときは、スチーム/ドライ切換ボタンを「ドライ」にし、タンクを着脱してください。（①）

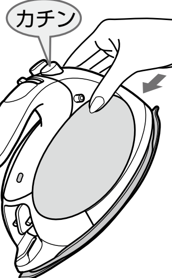
■はずしかた

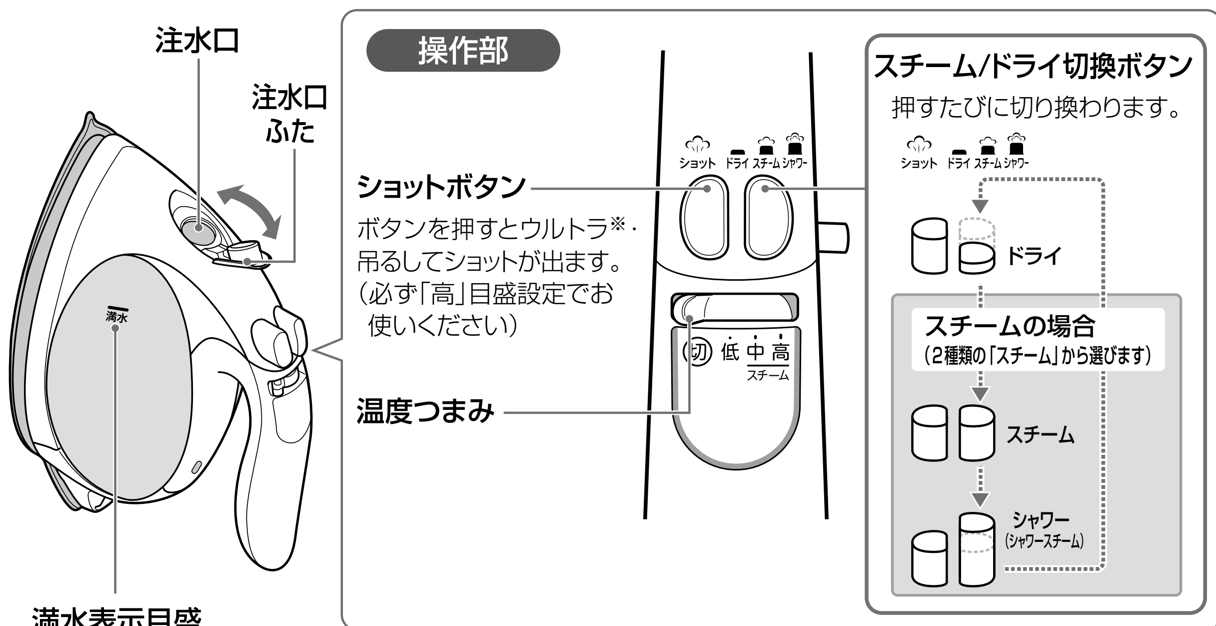
ロックボタンを押しながらタンクをはずします。（②、③）



■つけかた

「カチン」と音がするまで押し込みます。





■温度設定は繊維に合わせて

温度目盛	低	中	高
ドライ	○	○	○
スチーム	×	○	○
シャワースチーム	×	×	○
ショット	×	×	○
吊るしてショット	×	×	○
絵表示	低	中	高
布地・繊維の種類	アクリル・アクリル系 ビニリデン・ポリウレタン ポリプロピレン	毛・絹・アセテート ポリエステル・ナイロン レーヨン（長繊維） キュプラ・ビニロン	麻・綿・レーヨン（短繊維） ポリノジック 毛 （吊るしてショットのみ）
かけ面の温度	約 120℃	約 160℃	約 190℃
使えるまでの時間	約 1 分 10 秒	約1分 30 秒	約1分 50 秒

※当社従来機種 TA-FVX71 ショット長さ約 60cm に対し、当機種 TA-FV510 ショット長さ約 90cm

絵表示の見かた		
	中	指定された温度であて布をする意味です。
	中 裏から	指定された温度で布地の裏からかける意味です。
	✕	アイロンかけはできません。
	その他「スチーム禁止」などの表示がある場合はその指示に従ってください。	

- 衣類に絵表示がある場合は、絵表示に合わせてください。
- 絵表示のない場合は、繊維名に従い温度目盛を合わせてください。混紡の場合は、低い方の繊維に合わせてください。
- 使用中、アイロンを止めたり、極端にゆっくり動かしたりすると、布地に合った温度目盛でも布地を傷めることがありますので気をつけてください。
- 熱に弱い繊維（化繊・絹・毛など）にアイロンをかけるときは「ためしかけ」をするか「あて布」をしてください。
- ビニロンに湿り気を与えてアイロンかけをしないでください。

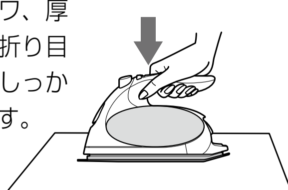
アイロンのかけかた

アイロンかけの基本動作

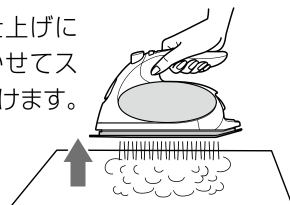
滑らす
広い範囲には力を入れずに軽くかけます。



押さえる
がんこなシワ、厚手の布地の折り目つけなどはしっかり押さえます。



浮かせる
ふっくら仕上げには軽く浮かせてスチームをかけます。

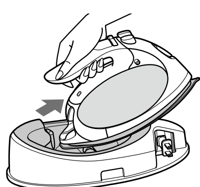


- アイロンをかけるときは、片方の手でぬい目を引っ張ったり、布を押さえたりしながら両手を上手に使いましょう。
- ハンドルを強く押さえながら、ショットボタンに触れないでください。タンクがはずれることがあります。

お願い
- アイロンをスタンドから取り出すときは、前方に引き抜くようにしてください。上に持ち上げるとスタンドが引っかかって浮き上がることがあります。
- ボタン・ファスナーなどのかたいものにはかけないでください。シルバーセラミックコート（フッ素樹脂加工）がはがれる原因になります。

ポイントプレスを使うときは

ハンドルを逆に持ち、通常のかけ面を浮かせるようにして、かけます。







お願い
- ポイントプレス周辺は、熱くなりますので触らないでください。
- スチームが気になる場合は、スチーム/ドライ切換ボタンを「ドライ」にし、衣類にウルトラ※ショットや霧吹きを使って水分を与えてから、ポイントプレスをお使いください。

のりをお使いになるときは

◆スプレーのり 「ドライアイロン」で仕上げます。
- 「パリッ」と仕上げたいときは「スプレーのり→ドライアイロンかけ」をくり返します。
- こげつきを防ぐため、スプレーのりはシリコン系が配合されたものをお使いください。（一度に多量のスプレーのりをかけると、かけ面のこげつきの原因になります）

◆洗濯のり のりづけ後、布地が乾いてから「ドライアイロン」で仕上げます。
- シワが取れにくいときは霧吹きをお使いください。
- かけ面にのりがつくと衣類の汚れの原因になります。

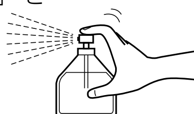
かけ面にのりが付いたりすべりが悪くなったりしたときは
（13ページ参照）
- かけ面が十分に冷めてから、ぬれた布でふいてください。

効率のよいアイロンかけをしましょう

アイロンかけの前に衣類を分類し、低温のものから高温のものへかけます。

綿や麻などには霧吹きをしましょう

霧をかけてから「ドライアイロン」をかけるときれいに仕上がります。



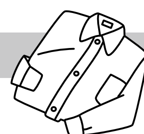
洗剤はよくすすぎましょう

洗濯した衣類に洗剤が残っている場合、アイロンの熱を加えると、衣類が茶色になることがあります。衣類をよくすすぎ、乾かしてからアイロンかけをしてください。

かけ面に衣類がからみつくときには

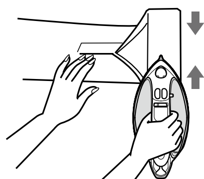
静電気が発生していますので、衣類の端まで滑らせてからアイロンを持ち上げます。

■ ■ ワイシャツのワンポイント ■ ■



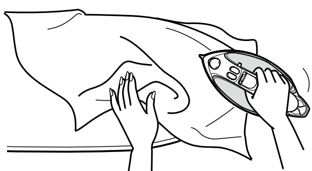
カフス

裏からアイロンをかけます。
ぬい目を引っ張りながら、
中心に向かってかけます。



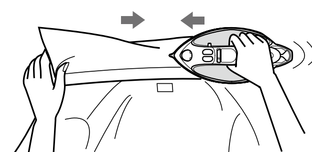
肩・ヨーク

アイロン台の先端を使って
かけます。



えり

ぬい目を引っ張りながら端から
中心に向かってかけます。

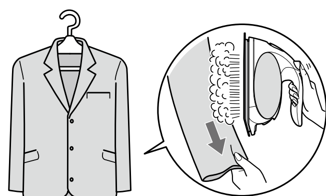


■ ■ ジャケットのワンポイント ■ ■



衣類をハンガーにかけたまま

片方の手で衣類を軽く引っ張りながら、吊る
してショットをかけます。



ポイント
吊るして
ショット

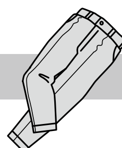
いやなにおいを取るために

衣類全体に吊るしてショットをかけます。



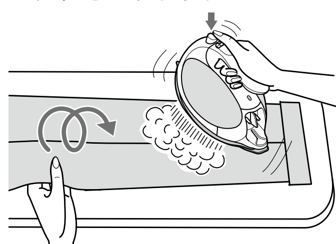
ポイント
吊るして
ショット

■ ■ ズボンのワンポイント ■ ■



たるんだ部分や伸びた部分など

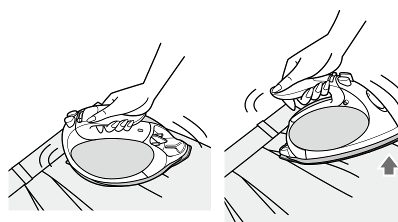
らせん状にシャワースチームまたはウルトラ※
ショットをかけます。



ポイント
シャワー
スチーム
ウルトラ※
ショット

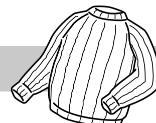
タック

楽がけライン、ポイントプレスでかけます。



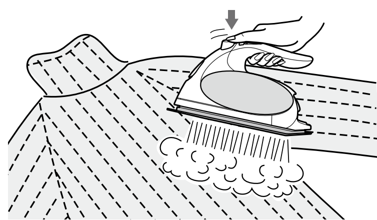
ポイント
楽がけ
ライン
ポイント
プレス

■ ■ セーターのワンポイント ■ ■



全体の仕上げ

アイロンを浮かせて全体にシャワースチームまたはウルトラ※ショットをかけます。



ポイント
ウルトラ※
ショット
ショット

※当社従来機種 TA-FVX71 ショット長さ約 60cm に対し、当機種 TA-FV510 ショット長さ約 90cm

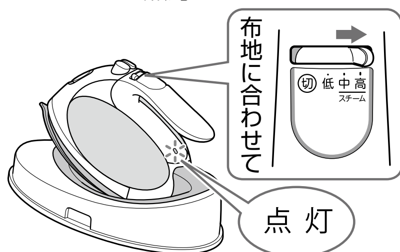
使いかた スチームアイロン

1 温度設定

■スチーム

布地に合わせて、温度つまみを「スチーム・高」または「スチーム・中」にする（7 ページ参照）

● パイロットランプが点灯します。

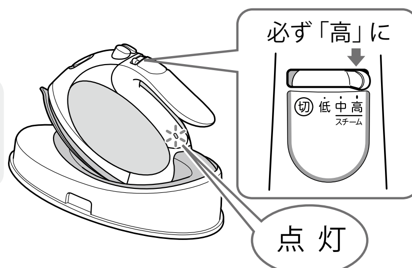


■シャワースチーム・ウルトラ※ショット・吊るしてショット

温度つまみを必ず「スチーム・高」にする

●「高」目盛以外に設定すると、水もれしたり、ショットが出ないことがあります。

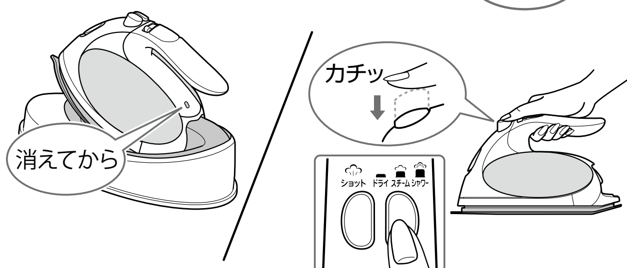
シャワースチームは厚手の布地や毛製品の仕上げなどに



2 使用開始

パイロットランプが消えてから使う

● スチーム／ドライ切換ボタンが「ドライ」になっている場合は、「カチッ」と音がするまで押し込み、「スチーム」または「シャワー」にしてください。（7 ページ参照）



お願い

●「中」に設定しているときは、スチーム / ドライ切換ボタンを必ず「スチーム」にしてください。

● **スチームの出が悪いときは、ショットボタンを数回押し、ショットを出してください。**

● 混紡の場合は、低い方の繊維に合わせて温度設定をしてください。

● スチームが結露し、アイロンやタンクの表面に水滴が付着することがあります。水滴が多いときはふき取ってください。

お知らせ

● スタンドに戻したときに「シュー・シュー」と音がして、かけ面からスチームが出ることがありますが、異常ではありません。
（アイロン内部の通路にたまっている水が少しずつ蒸発するためです）

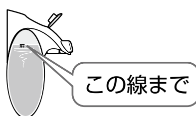
● 初めて通電したとき、多少のにおいや煙が出ることがありますが、ご使用にともない出なくなります。

● 使用条件により、連続してアイロンかけできる時間が約 120 秒から約 180 秒と異なります。（「高」設定・「スチーム」使用時）

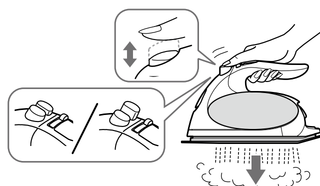
スチームが出にくいときは

1 タンクの水量を確認する。

● タンクの水が少ないときは満水表示目盛まで再注水してください。

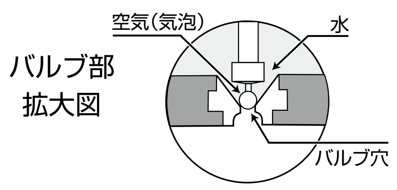


2 アイロンを水平にし、スチーム / ドライ切換ボタンを「スチーム」または「シャワー」に合わせて、ショットボタンを数回押しショットを出す。



スチームが噴出しない時はお手入れをしてください。（13ページ参照）

タンクのバルブ穴近傍に水の中に含まれている空気（気泡）が絡むと、一時的に「スチームの出が悪い」「途中で止まる」などの症状となります。

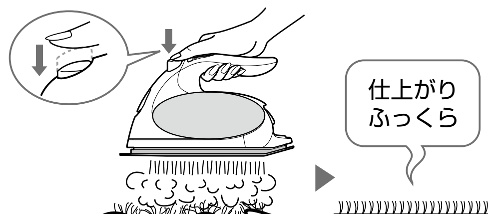


ウルトラ※ショット・吊るしてショットの使いかた

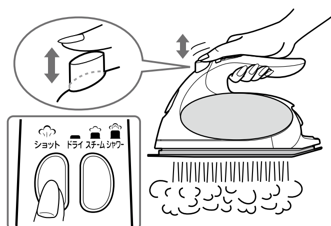
ショットを使用するとき、スチーム／ドライ切換ボタンはドライ・スチーム・シャワーのどの状態でもご使用できます。

●綿や麻のシワ伸ばしには通常のアイロンかけをおすすめします。
繊維の種類や厚さ、シワの程度によって、シワが取れにくい場合があります。

ウルトラ※ショット 強力なスチームで毛製品のシワを取ったり、スーツやセーターなどの毛製品をふっくら仕上げることができます。



● アイロンを水平にしてから、ショットボタンを**約２～５秒間隔**で押します。
● **２秒間隔より早く操作すると、湯滴が出て、やけどや衣類を汚す原因になります。**

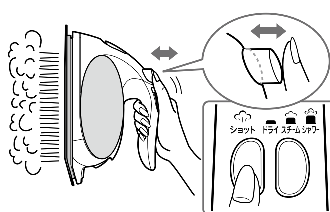


吊るしてショット 立てた状態でウルトラ※ショットが使えます。スーツなどの毛製品のシワを、ハンガーに吊るしたまま取ることができます。

衣類に近づけ
表面をなでる
ように使用すると
効果的です。



● アイロンを立ててから、ショットボタンを**約２～５秒間隔**で押します。
● **２秒間隔より早く操作すると、湯滴が出て、やけどや衣類を汚す原因になります。**



※当社従来機種 TA-FVX71 ショット長さ約 60cm に対し、当機種 TA-FV510 ショット長さ約 90cm

お願い

● ショット使用中、ショットの勢いが弱くなったときやボタン操作が重く感じたときは、アイロンをスタンドに戻して給電してください。(スタンドからはずし、ショット可能な回数は 7 ～ 10 回が目安です。10 回以上連続してショットをすると、湯滴が出る場合があります)
● ウルトラ※ショットは、スチームより勢いがありますので、やけどに注意してください。
● タンク内の水が少なくなりショットが出にくいときは、満水表示目盛まで再注水してください。
● 使い始めにショットが出ないときは、ショットボタンを数回空打ちしてください。
● アイロンを傾けたり逆さにしないでください。水もれすることがあります。

知っておいていただきたいこと！

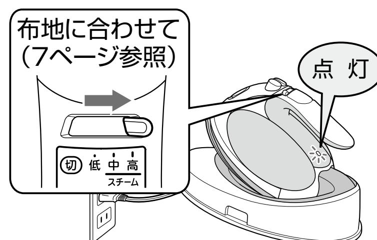
● ショット（ウルトラ※・吊るしてショットのみ）噴出時に白い粉が出ることがありますが、異常ではありません。これはショット噴出時の力によって、蒸気室のクリーニングを行ったためです。白い粉が衣類についた場合は、払うと取れます。
● ショット使用中にボタンを押すと「キュー･キュー」と音がする場合がありますが、異常ではありません。
● アイロンを振ったときに「カタカタ音」がしますが、弁などが動く音で異常ではありません。
● 使用中に「カチッ・カチッ」と音がすることがありますが、自動温度調節器や水もれ防止機能（オートバルブ）の弁が作動している音で異常ではありません。
● シルバーセラミックコート（フッ素樹脂加工）は、長く使用すると摩耗してこげつき防止の効果はうすれますが、そのままお使いいただけます。

使いかた ドライアイロン

1 温度設定

温度つまみを布地に合った位置に合わせる（7 ページ参照）

- パイロットランプが点灯します。

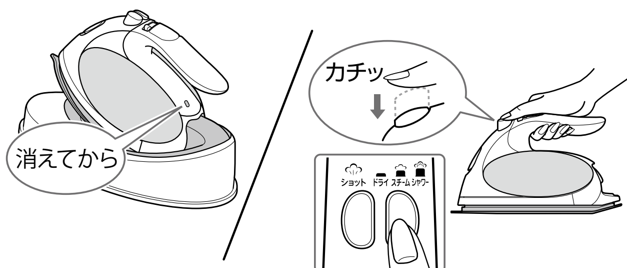


お願い
- 混紡の場合は、低い方の繊維に合わせて温度設定をしてください。

2 使用開始

パイロットランプが消えてから使う

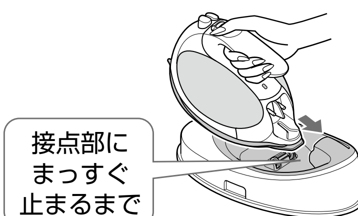
- スチーム／ドライ切換ボタンが「スチーム」または「シャワー」になっている場合は、「カチッ」と音がするまで押し込み､「ドライ」にしてください。（7 ページ参照）



お知らせ
- 初めて通電したとき、多少のにおいや煙が出ることがありますが、ご使用にともない出なくなります。
- ぬれた衣類にアイロンかけをすると、滑りにくくなることがあります。

給電するとき

- アイロンを使用しないときや衣類を直すときは、スタンドの接点部にまっすぐ止まるまで戻してください。
- パイロットランプが点灯したときは、消えるまでおまちください。



お願い
- 温度設定を高温から低温に変えた場合は、パイロットランプが一度点灯した後、消灯してからお使いください。

スタンド接点部のスパーク（火花）の発生について

コードレスアイロンはスタンドに置くと電気が通じ、設定温度を保ちます。アイロンをスタンドに「置くとき」または「はずすとき」にスタンドの接点部よりスパーク（火花）が発生することがありますが、異常ではありません。



お手入れのしかた

お願い

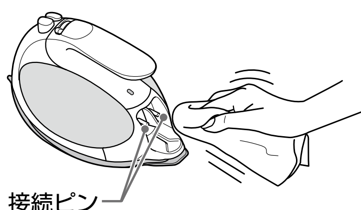
- 必ず電源プラグをコンセントから抜き、アイロンが十分に冷えてから行ってください。

アイロンやスタンドの汚れ

やわらかい布でからぶきするか、ぬれた布でふいてください。
ベンジン・シンナー・アルコール・化学ぞうきんなどはアイロンを傷めますので使用しないでください。

接続ピンの汚れ

乾いた布でふいてください。



お願い

- 接続ピン・スタンドの接点は紙やすりなどでみがかないでください。
  接触不良の原因になります。

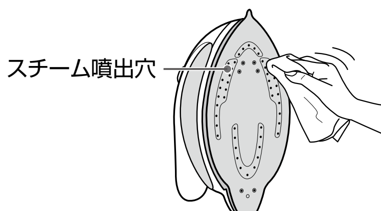


かけ面の汚れ

- スプレーのりを使った後や汚れが付着したときは、**かけ面が十分に冷めてから、**ぬれた布でふいてください。
- クレンザー・シンナー・たわしなどは使用しないでください。
- 汚れが取れないときは、目の細かなみがき粉（歯みがき粉など）をぬれた布につけて軽くふいてください。

スチーム噴出穴のつまり

- 針やピンなどでゴミを取り除き、ぬれた布でふいた後、ご不用の布地の上で数回ショットを噴出してください。



収納するとき

⚠警告


指示

電源コードを巻き取るときは電源プラグを持って行う

電源プラグがあたってけがをすることがあります。

⚠注意


指示

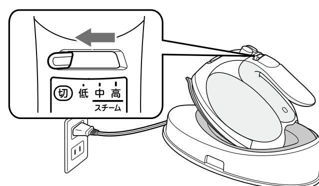
ケースをスタンドに確実にセットする

ケースの片側のみが引っかかった状態で持ち運ぶと、アイロン・スタンドが落下し、けがの原因になります。

---

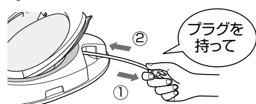
1 電源を切る

アイロンをスタンドに正しく置き、温度つまみを「切」にします。



2 電源コードを巻き込む

電源プラグをコンセントから抜き、電源コードを少し引き出してからゆっくりと戻すようにして、確実に巻き込みます。



3 排水

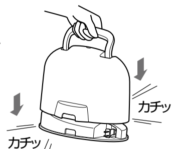
タンクに水が残っているときは、かけ面内部の腐食防止のため、水を捨ててください。

1. スチーム / ドライ切換ボタンを「ドライ」にして、タンクをはずす。（5 ページ参照）
2. 注水口ふたを開け、水を捨ててからアイロンにつける。



4 収納

注水口ふたを閉じ、アイロンをスタンドに正しく置いてから、ケースを確実にセットします。



お願い

- アイロンは熱いまま収納できますが、ケースに水滴が付く場合があります。
- 通電したままケースをかぶせないでください。
- かけ面が熱いままケースに入れた場合は、持ち運ばないでください。ケースが傷つく原因になります。

故障かな？と思ったときは

［修理サービスを依頼する前に、次の点をお調べください。］

こんなとき / 調べるところ	熱くならない	スチームが出ない／少ない	ショットが出ない	布地がこげる	電源コードが巻き込めない	処置	参照ページ
電源プラグ	○					コンセントに確実に差し込んでください。	5
スチーム/ドライ切換ボタン		○				ボタンを押して上げて「スチーム」または「シャワー」にしてください。	7
		○				アイロンを水平にし、ボタンを「スチーム→シャワー→ドライ」に数回切り換えてから「スチーム」または「シャワー」にしてください。	7
ショットボタン		○				数回押してショットを出してください。	7
			○			アイロンをスタンドに戻して給電した後、ショットを連続してお使いのときは、約２～５秒間隔で押してください。	11
温度つまみ			○			温度目盛を「高」設定にしてください。	10
		○				温度目盛を「高」または「中」設定にしてください。	10
				○		布地にあった温度設定にするか「あて布」をしてください。	7
パイロットランプ		○	○	○		一度点灯した後、消灯してからお使いください。	10~12
タンク		○	○			満水表示目盛まで再注水してください。	5
スチーム噴出穴		○	○			お手入れのしかたを参照してください。	13
スタンドへの載置	○					アイロンをスタンドに正しく置き直してください。	12
コードリール					○	赤マークまで引き出し、ねじれを直してから、再度巻き込んでください。	13
接続ピン	○					接続ピンに付着している異物を取り除いてください。	13

上表に従ってお調べいただいても原因がわからないときや、その他の異常や故障があるときは、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

保証とアフターサービス　必ずお読みください

修理・お取り扱い・お手入れについてご不明な点は

お買い上げの販売店へご相談ください。

販売店にご相談ができない場合は、下記の窓口へ

東芝生活家電ご相談センター



0120-1048-76

受付時間：365日　**9:00～20:00**

携帯電話・PHSなど　**022-774-5402**（通話料：有料）

FAX　**022-224-6801**（通信料：有料）

- お客様からご提供いただいた個人情報は、修理やご相談への回答、カタログ発送などの情報提供に利用いたします。
- 利用目的の範囲内で、当該製品に関連する東芝グループ会社や協力会社に、お客様の個人情報を提供する場合があります。

保証書（一体）

- 保証書は、この取扱説明書の裏表紙に記載されています。
- 保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。
- **保証期間はお買い上げの日から 1 年間です。**
- 保証期間中の故障は、保証書の内容に基づき、無料修理となります。無償商品交換ではありません。

補修用性能部品の保有期間

- コードレススチームアイロンの補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後 5 年です。
- 補修用性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。

部品について

- 修理のために取りはずした部品は、特段のお申し出がない場合は当社で引き取らせていただきます。
- 修理の際、当社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。

修理を依頼されるときは　持込修理

- 「故障かな？と思ったときは」に従って調べていただき、なお異常があるときは、使用を中止し温度つまみを「切」にし、必ず電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店にご連絡ください。

■保証期間中は

保証書の規定に従って、販売店が修理させていただきます。なお、修理に際しましては、保証書をご提示ください。

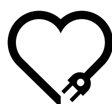
■保証期間が過ぎているときは

保証期間経過後の修理については、お買い上げの販売店にご相談ください。修理すれば使用できる場合は、ご希望によって有料で修理させていただきます。

■修理料金のしくみ

修理料金は技術料・部品代などで構成されています。	
技術料	故障した商品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。

便利メモ	お買い上げ日	年　月　日
	お買い上げ店名	電話（　　）



愛情点検

長年ご使用のコードレススチームアイロンの点検を！

定期的に「安全上のご注意」「お願い」を確認してご使用ください。誤った使いかたや長年のご使用による熱・湿気・ほこりなどの影響により部品が劣化し、故障や事故につながることもあります。

こんな症状はありませんか。

電源プラグやコンセントにたまっているほこりは取り除いてください。

- 電源コードや電源プラグが異常に熱い。
- 布地がちぢんだり、こげたりすることがある。
- パイロットランプ点灯中、電源コードを動かすと点滅する。
- いつもより異常に熱かったり、こげくさい臭いがする。

ご使用中止

故障や事故防止のため、使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜いて、必ずお買い上げの販売店に点検・修理をご相談ください。

東芝コードレススチームアイロン保証書

持込修理

形名		TA-FV510		
★お客様	お名前	ふりがな 様		
	ご住所	〒□□□-□□□□		
	電話	市外	市内	番号 呼
保証期間	本体	1年	★お買い上げ日 年　月　日から	
★ご販売店	住所・店名 電話			

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
※保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について詳しくは取扱説明書をご覧ください。

東芝ホームアプライアンス株式会社　リビング機器事業部
〒101-0021　東京都千代田区外神田2-2-15（東芝昌平坂ビル）　電話（03）3257-5864

本書は、取扱説明書、本体貼付ラベルなどの記載内容にそった正しいご使用のもとで、保証期間中に故障した場合に、本書記載内容にそって無料修理をさせていただくことをお約束するものです。
保証期間中に故障が発生したときは、本書と商品をご持参のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。
修理の際、当社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。
★印欄に記入がないときは無効です。本書をお受け取りの際は必ず記入をご確認ください。また、本書は再発行しませんので紛失しないように大切に保管してください。

1. 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
   （イ）誤ったご使用や不当な修理･改造で生じた故障、損傷。
   （ロ）お買い上げ後の落下や輸送などで生じた故障、損傷。
   （ハ）火災、天災地変（地震、風水害、落雷など）、塩害、ガス害、異常電圧で生じた故障、損傷。
   （ニ）本書のご提示がない場合。
   （ホ）本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句が書きかえられた場合。
   （ヘ）一般家庭用以外（たとえば業務用など）に使用された場合の故障、損傷。
   （ト）腐食、穴づまりによる故障および損傷。
   （チ）塗装面（シルバーセラミックコートも含む）およびメッキの摩耗や打痕、プラスチック部の損傷。
2. 出張修理を行った場合には出張に要する実費を申し受けます。
3. 修理のために取りはずした部品は、特段のお申し出がない場合は当社で引き取らせていただきます。
4. 本書は日本国内においてのみ有効です。
   This warranty is valid only in Japan.
5. ご転居またはご贈答品などで、お買い上げの販売店に修理がご依頼できない場合には、東芝生活家電ご相談センターへご相談ください。

修理メモ　修理年月日	修理内容	担当
年　月　日		
年　月　日		

・保証書にご記入いただいたお客様の住所・氏名などの個人情報は、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。
・修理のために、当社から修理委託している保守会社などに必要なお客様の個人情報を預託する場合がございますが、個人情報保護法および当社と同様の個人情報保護規程を遵守させますので、ご了承ください。

東芝ホームアプライアンス株式会社
リビング機器事業部
〒101-0021　東京都千代田区外神田2-2-15（東芝昌平坂ビル）

THT-TTTO(TJ)-1